

ぽぽデイだより NO.154 令和8年5月号

社会福祉法人 ほっとスマイル
ぽぽデイ名塩駅前 669-1133 西宮市東山台 1-1(1階) TEL0797-62-1165

施設長より

新緑の季節になりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか？ 学年も変わり、やっと落ち着いた頃でしょうか？

さて、わたくしは施設長になりあっという間の1か月でした。今まで教育関係で働いてきましたが、この業界に入り、福祉のイメージがかなり変わりました。一言でいえば、「ほとんど教育機関だな」と感じております。逆に言えば、私が今まで学んだことが生かせることができるのかなとも思います。

先日お渡ししました「『ことばかけ』のヒント」は、インリアル・アプローチ(INREAL)に基づくものです。

これは、“ことばに遅れや障がいを持つ子どもに対し、大人が「7つの技法」を用いて自然な遊びや会話の中でコミュニケーション能力を育てる、1974年に米国で開発された心理言語学的な支援法です。子どもの自発性を重視し、大人が子供の関心に合わせて反応することで、対人関係と表現力を養います。(参照:ことばの教室 そらまめキッズ)”というものです。

もし、もっと詳しく知りたい方がいらっしゃいましたら、ご遠慮なくお伝えください。

このような形で、少しでも役に立つことができればと思っております。至らぬ点が多々ありますが、長い目で見ていただけると嬉しく存じます。どうぞよろしくお願い致します。m(--)m

児童発達支援 いちご組

新年度に入り、あっという間に1か月が終わりました。それぞれ所属されるこども園で、がんばっておられるお子さま、初めてご家族から離れ、ぽぽデイに来られて、がんばっておられるお子さま、そんな中、緊張される表情、涙をながされるお姿もみられましたが、少しずつ表情も柔らかくなられ、笑顔を届けてもらえる場面が多くなったと感じています。

朝の会で、お子さま一人ひとりがリラックスして集まり、みんなで1つのあそびを、楽しみたいなあと思い、『わらべうたあそび』を取り入れています。繰り返し楽しみながら、いろいろな『わらべうた』をお伝えしていきたいと思えます。

また、職員とじっくりあそび込む、関わり合う時間、一人であそぶ時間も大切にしていきたいと思えます。

少しずつ、ぽぽデイに慣れていかれ、安心できる場所・時間になっていただければ嬉しいです。

わらべうたあそびを通して、友だちや職員と一緒にあそび、楽しいという『喜びの感情の発達』、唱える歌詞を聞かれることで『ことばを知る・覚えるという言語的な発達』、うたに合わせて体を動かすことで『運動発達に繋がっていること』と感じています。いろいろな『わらべうた』をお子さまにお伝えし、一緒に唄い、楽しい時間をすごしていきたいと思えます。

放課後等デイサービス

若葉がいきいきと輝く季節となりました。

4 月からは各曜日ごとに新しいメンバーでの活動が始まっています。新しく放課後等デイサービスに
加わられたお子さまたちも、元気になってきてくれ、職員一同とても嬉しく思っています。少しずつ
デイでの流れにも慣れてきてきています。

ぽぽデイでは、入室後の流れを大切にしながら 4 つの時間に区切って活動を行っています。まずは
『学習の時間』。学校の宿題や、デイでの一人ひとりに合ったプリント学習や課題に取り組みます。続
いて『おやつ時間』。おやつ表を見ながら、数種類のメニューの中から好きなものを選ぶ楽しさも大
切にしています。その後は『設定あそびの時間』。週替わりの内容で、みんなで一緒にあそび時間を設
けています。そして『自由あそびの時間』では、それぞれが好きなあそびを楽しみながら、ゆったり
と過ごしています。

4 月前半の設定あそびは、地域交流、戸外活動として公園あそびを多く取り入れました。鬼ごっこ、
野球、サッカーなどのあそびを通して、簡単なルールを理解しながら、お友だちと同じあそびを楽し
む経験を重ねています。また、ジャングルジムやすべり台など遊具を使って身体を動かすことで、手
足をしっかり使う粗大運動にもつながっています。お友だちとの関わりも自然と増え、声をかけ合っ
たり、一緒に笑い合ったりする姿が見られました。また、思いっきり身体を動かすことで、新しい環
境への緊張や不安も少しばかりほぐれたように感じる事ができました。

これからも、一人一人のペースを大切にしながら、安心して過ごせる場所でありたいと思います。

今月の放課後等デイおやつの内容について

○駄菓子

(チョコレート、果汁 100%ゼリー、ぱりんこ、ラムネ、ミニルマンド、カルパス、
アルフォート、アポロ、うまい棒、きゃべつ太郎 など)、

○たこ焼き

○焼きおにぎり

○アイスクリーム (ガリガリ君、ハーシーチョコアイス、モナ王)

*アレルギー、咀嚼や飲み込みなどの困難により食べることができないもの、または切り分ける、
取り除くなど配慮が必要なものがある場合は、HUG またはお電話でお知らせいただきますよ
うよろしく願いいたします。